新作狂言「茨木童子 2016」関連事業

子どものための狂言体験講座

～古典狂言「附子」に挑戦！～

感受性豊かな子どもたちと伝統芸能との出会い
狂言師・茂山千三郎が演出します
「狂言」を通じて　日本の伝統を身近に感じてもらうための体験講座です

■開講日時　① 9月19日(月祝)　16:00～18:00(受付・開場 15:30)
② 9月25日(日)　18:00～20:00(受付・開場 17:30)
③10月 8日(土)　16:00～18:00(受付・開場 15:30)
④10月20日(木)　18:00～20:00(受付・開場 17:30)
⑤【発表】10月23日(日)　11:00～12:00(クリエイトセンター・センターホール／入場無料)

■開講場所　茨木市市民総合センター(クリエイトセンター) 2階・多目的ホール

■講　師　大蔵流狂言師 茂山千三郎・鈴木 実

■対象・定員　小学生24人。講座から発表まで5回通しで参加できる方。保護者同伴でご参加ください。

■受講料　1，000円(通し)

■準備物　動きやすい服装で、足袋または靴下を着用してご参加ください。
また、録音機器をご持参いただくと次回までの復習に便利です。

■お申込み　茨木市文化振興財団・文化事業係 072-625-3055(クリエイトセンター1階 9:00～17:00)
7月27日(水)9:00から電話にて先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。

■備　考　1)講座の様子は主催者により撮影し、情報誌、ホームページ、フェイスブック等において公開される場合がありますので予めご了承ください。
2)この講座は、狂言公演出演のオーディションのための講座ではありません。
3)10月23日の発表は公開で行います。どなた様もご入場いただけます。無料、事前申し込み不要です。

★新作狂言「茨木童子 2016」

■共同主催：(公財)茨木市文化振興財団／追手門学院大学　■制作：サブ・アーツ(茂山千三郎事務所)／(公財)茨木市文化振興財団

■協力：いばらき童子プロジェクト／茨木にぎわい亭／茨木阪急本通商店街振興組合　■後援：茨木市／茨木市教育委員会／茨木商工会議所／茨木市観光協会

【講座内容】

古典狂言「附子(ぶす)」に挑戦！

まず基礎講習として、狂言の発声・構え・歩行を練習し習得します。
次に、国語の教科書にも載っている有名な狂言「附子(ぶす)」のセリフや動きを実際に体験します。
そして、4回の講座で分担して覚えたセリフ、動きを、クリエイトセンター・センターホールの舞台で発表し、
受講生みんなで狂言「附子」を上演していただきます。
自宅での復習のために、可能ならば録音機をご持参ください。

◆狂言「附子」

登場人物／太郎冠者、主人、次郎冠者　上演時間／約25分

(あらすじ)

山一つ向うまで出かける主人は、太郎冠者と次郎冠者に留守番をいいつけます。主人は二人に桶を見せ、この中には附子という毒が入っていて、その方から吹く風にあたっただけで死んでしまうくらいだから、絶対に近づかないようにと言い置いて出かけます。しかし、だめだと言われると、やってみたくなるのが人情。

二人は、こわごわ桶に近づき、中を覗き込みます。すると、中身は附子ではなく、おいしそうな砂糖だったのです。二人は我慢できず、つい砂糖を口にしてしまい、とうとう全部平らげてしまいます。そして、言い訳のために主人秘蔵の掛け軸や、天目茶椀を壊して、大声で泣きながら主人を待ちます。二人は、驚き怒る主人に、わけを話すのですが・・・。

一休さんの頓知ばなしとしても登場する有名な狂言です。

茂山千三郎(しげやま・せんざぶろう)

1964年9月4日、十二世茂山千五郎の三男として生まれる。自主公演の花形狂言会やTOPPA！を主宰し、古典狂言の魅力をアピールする。その反面、FM京都のパーソナリティを14年勤め、京都市交響楽団や立川志の輔、夏川りみ、籔内佐斗司らともコラボし、古典の枠にとらわれない活動を展開。『だんご聟』、『都わたり』など、新作狂言の脚本も手掛け、中でも『流れ星-X』は愛・地球博その他で発表し、各地エコロジー団体より上演の要請を受ける。近年では團伊玖磨作曲のオペラ『ちゃんちき』を演出し、UFJ信託銀行奨励賞受賞。著書に集英社新書『世にもおもしろい狂言』がある。

鈴木 実(すずき・みのる)

1978年7月10日、東京に生まれる。2002年に「café 1036 east」(東京・茂山千三郎社中)で狂言の稽古を始め、2006年に千三郎の元に正式入門する。それまでは、大学在籍中より演劇活動を始め、関東を中心に役者・モデルとして活動をしていたが、狂言の魅力に取り憑かれ狂言師を目指す事を決意。同年、インド・ニューデリー日本文化センター開所式記念公演に参加。『棒縛り』にて初舞台。2007年、京都能楽養成会入会。2011年より、同門の島田洋海、増田浩紀、井口竜也、山下守之らと狂言「五笑会(ごしょうかい)」を結成。年4回、京都府立芸術会館にて狂言会を催す。2013年、京都能楽養成会卒業。日本能楽協会入会。同年4月に独立。11月に独立披露狂言を開催。日本能楽協会会員。

新作狂言「茨木童子2016」公演

■番組　古典狂言「貰聟(もらいむこ)」　筑前琵琶曲「茨木」　新作狂言「茨木童子2016」
■出演　茂山千三郎　茂山宗彦　茂山童司　丸石やすし　松本薫　鈴木実／片山旭星(筑前琵琶)
■10月23日(日)　14:00開演(13:30開場)
■クリエイトセンター・センターホール
■チケット
[全席指定]一般3,000円／65歳以上、障害者及びその介助者2,500円／青少年(24歳以下)1,000円
＊就学前のお子様はご遠慮ください
■チケットのお申込み・お問合せ
(公財)茨木市文化振興財団・文化事業係 072-625-3055(クリエイトセンター1階9:00～17:00)
※詳細は公演チラシでご確認ください

JR茨木駅から東へ徒歩10分。阪急茨木市駅から西へ徒歩12分。

クリエイトセンター(茨木市市民総合センター)茨木市駅前四丁目6番16号／072-624-1726